



- ★ 独立を志す方
- ★ リピート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

17期 第3回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 17期 第3回講義を、下記のとおりご報告いたします。

■実施要領

開催日時	2017年9月2日(土) 9:20~17:00	
開催場所	都内公共施設	
開催内容	プレゼンテーション	17期生
	「小論文 骨格(論理構成)」	講師:塾長 鴨志田 栄子
	「小論文の書き方・演習」	講師:大草 昭人(11期生)
	「出版ノウハウと出版企画の立案法」	講師:亀田 憲(7期生)
	特別講義「出版物執筆の基本」	特別講師:(株)同友館 編集長 馬淵 裕介様

■第3回講義レポート

(1) プレゼンテーション (9:30~10:15)

「話す」スキルのトレーニングとしてスタートした自由テーマによるプレゼンテーション。今回は2名の塾生から発表があり、塾長、講師からフィードバックを致しました。「稼げる!プロコン育成塾」では、講師の一方的な指導ではなく、17期の受講生仲間からも積極的なフィードバックを行います。同じ受講生の視点からも意見交換が活発に行われたのが印象的です。人に指摘をすることは難しくもありますが、プレゼンテーション能力を高めるにはこうした取り組みも必要です。2名ともご自身の体験をもとにした素晴らしいプレゼンテーションでしたが、受講生から、そして鴨志田塾長や講師陣からのアドバイスを受け、更にスキルアップができたようです。「話す」能力は、セミナーや講師の仕事も多い、診断士として必須のスキルです。塾長、講師、受講生が一体となって意見を出し合い、「話す」力が自然と身につく、「稼げる!プロコン育成塾」らしいプレゼンテーションでした。



(2) 「小論文 骨格（論理構成）」（10:20～12:05）

講師：塾長 鴨志田 栄子



今回の講義も前回に引き続き、「書く」スキルがテーマでした。まず座学で鴨志田塾長より、ビジネス小論文作成に必要なレジユメのチェックポイントについて学びます。今回は実際に受講生のレジユメをブラッシュアップ。5チームに分かれ、受講生同士が相互添削する等、積極的かつ主体的なグループワークを「稼げる!プロコン育成塾」では行います。各チームには講師陣や事務局メンバーが加わり、論文の論理構成について具体的なアドバイスを行いました。レジユメの奥深さを学ぶと共に、受講生同士が妥協なく意見を出し合うところに、17期生の「誠意」と「熱意」を感じます。「ビジネス小論文の作成に向けたレジユメの重要性を認識できた」、「レジユメの完成度が高まるのを実感できた」との声も受講生から多く聞かれ、論理構成、レジユメの作成方法について理解を深めたようです。

(3) 「小論文の書き方・演習」（13:00～14:00）

講師：大草 昭人（11期生）

本講義では、ビジネス小論文の書き方のうち、よく陥る文書作成上の過ちを、具体例を交えて学習しました。ワークの内容は、例文を読み込み、各自で間違いを考え発表、改善していくという流れで進行します。今回テキストで使用した文章は、実際に中小企業診断士が書いたものを集めて作られたものです。これらの文章も、基本を見直し、読み手に配慮する事で格段に読みやすくなります。受講生は、主語と述語のねじれ、冗長な表現など、自分でも気づかない癖を見直すことができたようです。「読む人の気持ちになって書く」事が最も大切である、という大草講師の言葉には受講生も感じるものがあったようです。



(4) 出版ノウハウと出版企画の立案法 (14:10~15:10)

講師：亀田 憲 (7 期生)



中小企業診断士にとって、自身の知識・ノウハウの伝播やブランディングに繋がる「出版」について、企画書の立案、出版社への持ち込み等、出版の経験を有する亀田講師が講義を致しました。「稼げる!プロコン育成塾」では、本講義と 10 月の講義をもとに、実際の執筆企画を出版社に提案するチャンスをカリキュラムとして提供しています。執筆企画の実現に向けて、企画立案のポイントについて学びを深める事ができました。また、セミナーや研修などでの講師経験が豊富な亀田講師から、受講者を惹きつけるセミナーのノウハウについて

でも話があり、出版ノウハウだけでなく、実際に活躍するセミナー講師の立場からの講義も必聴です。

(5) 特別講義 「出版物執筆の基本」 (15:20~17:00)

特別講師：株式会社同友館 「企業診断」編集長 馬淵 裕介氏



今回は株式会社同友館「企業診断」編集長、馬淵裕介氏による「執筆活動の基本」の特別講義です。出版、執筆にチャレンジしたい受講生には素晴らしい機会となりました。馬淵編集長は、執筆企画を持ち込む際のポイントや、知りたくても直接出版社には聞けない基本的な事まで、わかりやすくお話して下さいます。出版業界の最新動向から書籍が採用されるために重要なポイントなど、診断士として知っておきたい話題が満載でした。受講生からは様々な質問が飛び出しましたが、一つ一つ丁寧にご説明、ご回答をいただき、事務局も含め満足度の高い有意義な時間を過ごせました。「執筆企画にチャレンジしたい!」という積極的な声も多数あがり、今後の 17 期生の活躍が楽しみです!

編集後記：

今回は、「書く」スキルの講義の中でも重要な小論文の書き方について、実際に17期生が書いた小論文レジュメを使った講義です。私が受講生時代に提出したレジュメと比較して、内容や見易さなど、格段に完成度が高く、17期生のビジネス小論文完成が今から楽しみです。私が現在独立診断士として事業計画策定のご支援ができるのも、稼プロ！の「書く」講義で学びを深めたからと言えます。改めて執筆企画にチャレンジしたいと感じました。また今回、初めて特別講師としてお招きした馬淵編集長のお話は、執筆の基本から実際に採用されるためのポイントなど、診断士として参考になる話ばかりでした。編集長の話を通じてだけでなく、受講生の多くが質問をできるのも、少人数の「稼げる！プロコン育成塾」ならではの特徴です。

次回は前半戦の一大イベント、合宿を開催します。今から楽しみです！

(事務局: 姫田 光太)